

【武蔵大学】LASEC 企画・社会人対象の連続講義 本郷和人氏による「地域からみた日本史」を開催

武蔵大学（東京都練馬区／学長 高橋徳行）は、リベラルアーツとサイエンスの精神で世代を超えた知の共有と研究成果の社会への還元をめざし、各種のプログラムを提供しています。このたびは、第一線で活躍する日本史の専門家である本郷和人氏（LASEC 特別招聘教授）による社会人対象の連続講義をお届けします。一般の方々にひろく開かれた催しです。特別企画につき受講無料ですので、ふるってご参加ください。

※LASEC（ラセック）は、Liberal Arts and Sciences Education Center の頭文字をとった略称です。この組織の目的は、文理の壁を超えた「総合知」を養い、世界とつながるグローバル人材を育てることにあります。異なる専門のあいだに橋を架ける役割も担っており、人文社会科学、語学、数理科学、自然科学、スポーツ科学の分野の教員をそろえて全学生対象の授業を提供し、社会人向けの企画もたてています。

開催概要

会 場：武蔵大学 ※オンライン受講はございません。

【第1回】9月29日(火) 17:00～18:30（1101 教室）

「九州とグローバル世界」

【第2回】10月28日(水) 17:00～18:30（8503 教室）

「大動脈としての瀬戸内」

【第3回】11月19日(木) 18:00～19:30（大講堂）

「畿内と天下」

【第4回】12月18日(金) 17:00～18:30（1002 教室）

「東北と武家政権」

全4回の連続講義ですが、それぞれの回で講義内容は完結します。
各回、1回のみのご参加も可能です。

■お申込み

定 員：先着順

参 加 費：無料

申込方法：申込締切は、各開催日の3日前まで。

【専用サイトよりお申し込み】 <https://web.634.co.jp/seminar/>

【メールによるお申し込み】件名を「地域からみた日本史」受講申し込み とし、次の①～⑤を本文に明記のうえ、下記アドレスに送信してください。

- ①受講希望の講義日程（複数日可） ②氏名（フリガナ） ③郵便番号・住所 ④電話番号
⑤申込区分（一般、在学生・在校生の父母、本学園卒業生、学生（大学生・高校生等））

申込先・お問合せ：株式会社武蔵エンタープライズ ※講座当日は会場対応のため閉室

〒176-8533 東京都練馬区豊玉上 1-26-1（武蔵大学内） TEL：03-5984-3785

E-mail：direct@634.co.jp URL：<https://web.634.co.jp>



—報道関係者問い合わせ先—

武蔵大学 広報部 担当：増田・丹野（ますだ・たんの）
TEL：03-5984-3813 E-mail：pubg-r@sec.musashi.ac.jp

■武蔵大学 日本で初めてリベラルアーツ教育を行った旧制高等学校がルーツ

〔アクセス：西武池袋線「江古田駅」から徒歩 6 分〕

武蔵大学のルーツは、東武鉄道や東京地下鉄道（現東京メトロ）など多くの鉄道事業に携わり「鉄道王」と呼ばれた根津嘉一郎（初代、1860～1940）が、1922（大正 11）年に私財を投じて創立した日本初の私立七年制の旧制武蔵高等学校。戦後の学制改革により、1948（昭和 23）年 4 月に新制武蔵高等学校、翌年に新制武蔵大学、新制武蔵中学校が開設され、学校法人根津育英会武蔵学園として現在に至る。一年次から 4 年間のゼミナール（小規模で対話型の授業を含む）が必修で「ゼミの武蔵」といわれる。

2020 年 3 月には、ロンドン大学と武蔵大学とのパラレル・ディグリー・プログラムにおいて初のロンドン大学学位取得者を輩出、グローバル教育の更なる発展に力を注いでいる。

2022 年 4 月、学園創立 100 周年を迎えたこの年に、新学部となる国際教養学部を開設し、経済、人文、社会、国際教養の 4 学部 9 学科となった。

2027 年 4 月には、データサイエンス系の新専攻として「情報社会デザイン専攻」と「ビジネスデータサイエンス専攻」設置を予定している。

建学の三理想

1. 東西文化融合のわが民族理想を遂行し得べき人物
2. 世界に雄飛するにたえる人物
3. 自ら調べ自ら考える力ある人物

学長 高橋 徳行 〒176-8534 東京都練馬区豊玉上 1-26-1

地域からみた 日本史



講師 **本郷和人**
LASEC特別招聘教授

武蔵大学は、リベラルアーツとサイエンスの精神で世代を超えた知の共有と研究成果の社会への還元をめざし、各種のプログラムを提供しています。このたびは、第一線で活躍する日本史の専門家による社会人対象の連続講義をお届けします。全4回の連続講義ですが、それぞれの回の内容は完結型ですから、たとえば第1回と第3回、第4回だけといった部分参加も可能です。一般の方々にひろく開かれた催しです。特別企画につき受講無料ですから、ふるってご参加ください。

プログラム

受講無料／事前申込制

第1回

9/29(火)

17:00～18:30
1101教室

九州とグローバル世界

東アジアと日本にはたいへん深い関係があり、日本側の窓口は九州でした。

第2回

10/28(水)

17:00～18:30
8503教室

大動脈としての瀬戸内

現在の政治・経済の大動脈は東京ー大阪ですが、江戸時代より前は博多と京を結ぶ瀬戸内でした。

第3回

11/19(木)

18:00～19:30
大講堂

畿内と天下

徳川家康が江戸に政権を創る前、天下に号令する人たちが拠点としたのは畿内でした。

第4回

12/18(金)

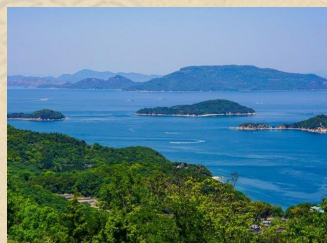
17:00～18:30
1102教室

東北と武家政権

律令国家にとって東北は「未知の国」でした。武家政権は東北地方を占領し、開発しました。



佐賀県吉野ヶ里遺跡高床式倉庫
九州の歴史的重要性がわかる



水路としての瀬戸内
現代の風景



宇治平等院鳳凰堂
藤原氏の栄華を伝える



多賀城跡
東北支配の拠点のひとつ

LASECが 提供する 連続講義

2026年 9月～12月 全4回シリーズ

地域からみた日本史

講師: 本郷和人

1960年生まれ、日本の歴史学者。私立武蔵高等学校卒業後、東京大学に進学。文学部および同大大学院で学び、日本中世史を専門とする歴史学者として活躍。元東京大学史料編纂所教授。2026年6月、武蔵大学LASEC特別招聘教授に就任。

※LASEC(ラセック)は、Liberal Arts and Sciences Education Centerの頭文字をとった略称です。この組織の目的は、文理の壁を超えた「総合知」を養い、世界とつながるグローバル人材を育てることにあります。異なる専門のあいだに橋を架ける役割も担っており、人文社会科学、語学、数理科学、自然科学、スポーツ科学の分野の教員をそろえて全学生対象の授業を提供し、社会人向けの企画もたてています。

【会場案内】 ※毎回会場が異なります。第3回目は時間も異なりますのでご注意ください。

武蔵大学 (江古田)

駐輪スペースがありませんので、お車・バイク等でのご来場はご遠慮ください。

9/29 17:00～

1号館1階 1101教室

12/18 17:00～

1号館地下 1002教室

10/28 17:00～

8号館5階 8503教室

11/19 18:00～

大講堂

※当日はライトアップイベントを実施しています。

大学正門入口

【お申し込みのご案内】

一受講無料／事前申込制一

お申し込みは、右記のいずれかの方法でお願いいたします。

申込締切は、各開催日の3日前まで。

ただし、会場に限りがありますので、定員になり次第、締め切らせていただきます。

▼専用サイトより申し込み

右のQRコードからお申込みください。

申し込み
専用サイト→



▼メールによる申し込み

件名を「地域からみた日本史」受講申し込み とし、本文に①～⑤を明記してお送りください。 送信先: direct@634.co.jp

①受講希望の講義日程(複数日可) ②氏名(フリガナ) ③郵便番号・住所

④電話番号 ⑤申込区分 ※1～4のいずれかをお選びください。

(1.一般 2.在学生・在校生の父母 3.本学園卒業生 4.学生(大学生・高校生等))

お問い合わせ
お申し込み先

(株) 武蔵エンタープライズ (講座当日は会場対応のため閉室)

〒176-8533 東京都練馬区豊玉上1-26-1 (武蔵大学内)

TEL: 03-5984-3785 E-mail: direct@634.co.jp

URL: <https://web.634.co.jp>

※取得した個人情報は、本学園の個人情報保護方針に従い、厳重に管理し、本講座の運営並びに統計的集計を行う目的以外に使用することはありません。



武蔵大学

都心に近く 緑豊かなキャンパス
西武鉄道池袋線「江古田駅」南口より徒歩6分
〒176-8534 東京都練馬区豊玉上1-26-1

